

街路樹クイズ

街路樹に関する知識のインプットとして、街路樹クイズを実施しました。○×形式で、日本の街路樹で使われている樹種や街路樹が多い都道府県、年間の管理費などが出題されました。

街路樹の現状と課題レクチャー

兵庫県立大学の赤澤先生より、日本の街路樹の現状と課題についてご説明いただきました。

この35年ほどで環境や社会情勢が変わったことから、使われる樹種や、街路樹に求められるものまで変化していることがわかりました。

これから甲子園筋の街路樹を考えていく上でベースとなる情報をお聴きすることができました。



講師：赤澤宏樹教授（兵庫県立大学 / 兵庫県立人と自然の博物館）

質疑応答 & 皆さんからのご意見

- ・令和3・4年のワークショップで決めたことが、今になってひっくり返るのはおかしいのではないですか？今回の結果も同様になるのではと心配しています。
→ワークショップで決めた後に樹種の問題が発覚したため、申し訳ないですが今回は、再考の為のワークショップ開催となりました。今回は、同じことにならないように努めますのでご協力をお願いします。
- ・現在の2種類とあわせて更新時期は4種類の樹種が混ざることになるのは、景観的にどうなのか？日常的に甲子園筋を利用している人のことを考えてほしい。
- ・甲子園筋に住んでいるが、街路樹のワークショップの事を知らなかった。沿線住民にしっかりと周知してほしい。
- ・落葉がひどい。街路樹の葉は市では管理してくれない。
- ・子どもの頃から慣れ親しんだ青々とした木々がある日突然伐採された。血税を無駄にせず、良い状態の景観を守ってほしい。
- ・赤澤先生がおすすめする樹種はありますか？
→私が提案するとなると、合理性を最優先した案となります。それだけではなく、どんな甲子園筋にしたいかという皆さんの思いを入れて考えていきましょう。
- ・いろんな条件がある中で、本当に良い樹種を選ぶことはできるのか？
→土壌、根の問題など樹木にとっての環境も考慮する必要があると思っています。

今後の予定

第2,3回ワークショップは、令和7年夏～秋頃開催予定です。

【お問合せ】兵庫県阪神南県民センター西宮土木事務所

TEL 0798-39-1540/FAX0798-23-7790 / MAIL nishinomiyadoboku@pref.hyogo.lg.jp

甲子園筋 街路樹ワークショップニュース

No.1

発行日
令和7年4月

甲子園筋((一)浜甲子園甲子園口停車場線)は、プラタナス、ポプラをはじめとする街路樹の老朽化(空洞化)・大木化によって倒木の危険性や根上りの発生など多くの課題を抱えています。

令和3年と4年にワークショップを経て、イペーとクスノキへの樹種更新を計画していましたが、近隣のイペーの生育状況を調査したところ、車両や歩行者が安全に通行できる空間を確保するまでの生育が見込めないことが判明しました。前回のワークショップにご協力いただいた皆様に大変申し訳ございません。

そこで、甲子園筋の未来のまちづくりを踏まえ、新たにイペーに代わる樹種を選定するため、ワークショップを開催しました。

今回は、令和7年3月1日に瓦林公園センターにて開催された第1回ワークショップの内容を報告いたします。



第1回ワークショップのプログラム

日時：令和7年3月1日（土）10:00～12:00

場所：瓦林公園センター

- ・ワークショップ：剪定枝でバイオネストをつくってみよう！
- ・クイズ：街路樹に関するクイズ
- ・レクチャー：日本の街路樹の現状・課題
- ・グループワーク：甲子園筋の街路樹に対する思い・考えの共有



剪定枝で「バイオネスト」をつくってみよう！

お話の前に、瓦林公園の敷地内に「バイオネスト」をつくるワークショップを実施しました。

剪定枝をのこぎりや剪定ばさみで切ったり、協力して組み立てたり、約40分の予定が、みなさんの手際のよい作業であったという間に完成しました。



「バイオネスト」とは？

かつて落ち葉は、燃料や肥料として暮らしの中で循環していました。都市化が進む現代でも、家庭や公園、学校などでコンポストやバイオネストを使って、落ち葉をたい肥化する取組が全国で広がっています。これからのまちづくりの中でコンポストやバイオネストをテーマに、新たなコミュニティを作っていくこともできそうです。

近所の方からコンポストで「足湯」を楽しめるよ！という情報もいただきました。



講師：中岡禎雄氏（ネイチャークラブ代表・芦屋大学）

甲子園筋についてのみんなの想い

グループワークでの意見を抜粋・整理しました。

甲子園筋に対するイメージ・こんな道になってほしい

【甲子園筋の歴史やブランドイメージを大事に】

- ・甲子園球場への道として見栄えのある道。
- ・甲子園筋のイメージ・シンボル＝ポプラ、プラタナスを継続。
- ・道の作りの歴史がある。昔、川だった歴史を残したい。

【シンボル性のある道】

- ・シンボルロードらしい道。全国に誇れる風景。
- ・甲子園の雰囲気を変えたくない。

【安全・快適】

- ・安全な道。
- ・木陰、日陰ができるのが、バス停や信号待ちの時うれしい。

【緑豊かな道・景観】

- ・街路樹、街づくりで大切なのは緑。豊かな緑のある道に。
- ・並木と歩道をきれいに。日本でも貴重になった街路樹を残す。
- ・1年を通して緑、花、においを感じたい。
- ・国道2号～甲子園まで一体感のある風景。

【街路樹以外の整備】

- ・街路樹はやめて甲子園にふさわしいオブジェ（ボール等）に。
- ・街路樹、本音はいらん。

樹種について

【甲子園筋らしい樹種】

- ・甲子園の名にふさわしい木。
- ・街灯が生きる樹木。街灯とポプラ、プラタナスの調和が素晴らしい。

【樹種のイメージ】

- ・実用的：季節や気候、落葉、害虫、管理面、木陰など。
- ・安全第一：防災、減災、倒れない強い樹木。
- ・コスト面：小さくてきれいな木。管理でも経費が少なくて済む。
- ・景観：美観におおらかな安らぎを与えてくれる樹木。
- ・具体的な樹種：トチノキが好き⇔大変、イチヨウなど実が迷惑になるものは困る。

【現状のポプラ・プラタナスに対する思い】

- ・ポプラ、プラタナスでいいのではないかな。残してほしい。
- ・倒木の危険のある木は間引きし、更新して欲しい。
- ・ポプラ、プラタナスと樹種が混じるのは変。
- ・樹種を変えることを知らなかった。なんで変える？
- ・プラタナス、ポプラ→クスノキ、イペーが急に決まった。

【街路樹に関する情報がほしい】

- ・基本的に街路樹に適している樹木は？
- ・そもそも最初なぜポプラ、プラタナスになったの？知りたい。
- ・世界中の樹木からしっかり選定、吟味して欲しい。



管理について

【管理をどうするのか】

- ・管理を楽にしてほしい。掃除のことも考えてほしい。
- ・近隣に住まれている方も了解される樹木を選ぶ。（落葉）
- ・剪定は短期で行っているが、日常的な管理は？
- ・ポプラのひこばえが多い。切ってほしい。

【落葉の問題を解決したい】

- ・落葉問題があるので街路樹は常緑樹で！
- ・落葉の管理、掃除、葉がくさる、歩行者からのクレーム等、理不尽さを感じている人もいる。
- ・落ち葉の手入れはみんなの協力が必要。地域のコミュニティが大事では。
- ・バイオネストづくりと繋いで、落ち葉の処理も考えて堆肥など。

周辺のこと

- ・阪神から南側もポプラ、プラタナスどうする？
- ・旧国道のこともふまえて考える。木が少なくなっているのはなぜ？



現状のここが良い

【緑の多さ】

- ・緑豊かな甲子園筋。緑のボリューム。

【癒し、うるおい】

- ・ポプラ、プラタナスのサラサラした葉音にいやされている。
- ・良い景観。街路樹があるのが当たり前だと思っていたので初めてうるおいのある街はこうして作られるのだと思いました。

【季節感】

- ・新緑の甲子園筋。紅葉、落葉もとてもステキだと思います。
- ・落葉もきれいだと感じるが、近所の人は掃除大変だな。

【風景・景観】

- ・晴れの日にはキラキラまぶしい風景。

ここが気になる・課題だと思う

- ・北側の歩道が狭い＋木が大きいので道を圧迫している。
- ・見通しが悪い。車が入る時、木で見えない。
- ・根あがりで歩きにくい。ベビーカー、自転車が走れない。
- ・Co2 吸収など環境保全の視点を取り入れる。

事業の進め方について

- ・周辺住民、甲子園筋を利用している人の意見を聴いてください。
- ・地域の範囲や期間を限らず、中長期的にしっかり計画を練ってほしい。
- ・血税を無駄にせずコストを兼ね備える。
- ・元に戻して！変化の拒否。柔軟性を否定しているわけではない。
- ・官民の連携、丁寧な対話を。
- ・「話を聞く」のは当然ですが、形骸化しているのではないですか？
- ・いきなり決める。ガス抜きにはしないほしい。
- ・前回の街路樹ワークショップの樹種決定に疑問がある。
- ・人生最後を西宮市の甲子園に住むことになり、毎日心豊かな暮らしを送っています。今日は予期しない学習ができました。さすが甲子園！！という気持ちです。